



Weekly Report



クラブ会長テーマ

理想は広く大きく…行動は地道にしっかりと

2005-1-19 第682回例会 NO. 15-25 2005-1-26 発行

◎司会

SAA委員会 澄川 昇

◎点鐘

会長 菊池 敏

◎ロータリーソング「それでこそロータリー」

ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介

会長 菊池 敏

・歴史古街道団 団長

宮田 太郎 様

・東京多摩RC

小西 弘純 様

・東京多摩プロバスクラブ 会長 蓮池 守一 様

・米山奨学生

金 今 善 様

◎会務報告

会長 菊池 敏

・創立15周年の記念事業の企画案が、宮本実行委員長より提示されまして、さっそく、今月26日に協議会を開くことを承認致しました。

・インド洋津波、スマトラ沖大地震義捐金について、承認されました。本日、萩生田社会奉仕委員長にお願いしまして、募金箱を回します。是非、皆さまの御協力を御願い致します

・多摩クラブ、稲城クラブ、多摩グリーンクラブの3クラブ合同チャリティゴルフコンペが2月24日読売ゴルフクラブにて行われることになりました。ゴルフ部の澄川会員に実行委員長を決定させて頂きました。

◎幹事報告

幹事 田島真由美

・配布：年会費下半期分請求書／先ほど会長よりお話のありました創立15周年記念事業企画案（来週の夜間例会に必ずご持参下さい。）／3クラブ合同チャリティゴルフ大会申込書／ガバナー月信1月号／ロータリーの友1月号

・回覧：東京稲城RC週報／2003-2004年度R財団年次報告書／第14回障害者美術作品展写真／ふくしだより

・下半期の例会役割分担表をSAA、会報、親睦各委員に配布します。

・2月10日、11日の地区大会のことですが、10日申込者22名、11日申込者9名ですが、クラブ紹介等が11日にあるそうです。もし予定変更のできる方

は、ぜひ11日に変更して頂きたいと思います。あとで、参加者リストを回します。なお、11日は、お昼のお弁当が出ます。また、西川さんも受付にいます。

◎次年度会務報告

次年度会長 北村 幸彦

・本日、13時40分、事務局で、第2回の被選理事会を行います。

◎お客様挨拶

蓮池 守一 様

・昨年、多摩RCの支援で発足した東京多摩プロバスクラブの会長として、いわば世話役をやっております。何分、まだスタートしたばかりですので、今後ともご理解、ご支援のほどを願います。会の詳しい内容などは、パンフレット等をお渡ししてありますので、是非ご覧になって下さい。

【委員会報告】

◎出席報告

出席委員会 藤本 吉文

・会員総数 43名
・出席義務者数 42名(出席免除者1名)
・出席者数 32名
・欠席者数 10名(事前MU0名)
・出席率 76.19%

・欠席者：桧垣 昭、小泉 博、宮本 誠、高野 範城、御船 哲

・補填MU：田中 實 1/18 東京多摩RC
桧垣 昭 1/15 理事会

◎ニコニコBOX

親睦活動委員会 小林 正

東京多摩RC 小西 弘純 様

多摩プロバスクラブの蓮池会長とご挨拶に伺いました。

菊池 敏 お客様、ようこそ。

田島真由美 宮田様、卓話とても楽しみにしています。プロバスクラブの蓮池様、小西様、ようこそ。ごゆっくりなさってくださいませ。

宮村 宏 ハンディキャップテニスの記事がテニス雑

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagro@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばさ4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会 長】菊池 敏 【幹 事】田島真由美

【クラブ会報委員長】小田泰機 【副委員長】加藤喜三郎

【委 員】田中 實・小城章・足立潤三郎・杉野志保子・小泉 博・内田 杏

誌『スマッシュ』に出ました。このレッスンに出られた方がオーストラリアでのIOC認証デフリンピックでダブルス銀メダルを取りました。

- 伊藤 英也 宮田様の卓話楽しみに致しております。
関岡 俊二 蓮池様、宮田様、ようこそ。
藤原 正範 宮田太郎さん、本日卓話楽しみにしています。
篠崎 一雄 孫(娘)が出産退院して今年は素晴らしい正月となりました。
赤尾 恭雄 久しぶりに夫婦揃って人並みの正月を送る事ができ、感謝しています。
足立潤三郎 今日は・・・なんとなく
杉野志保子 なんとなく
萩生田政由 宮田様、卓話宜しくお願いします。
北村 幸彦 宮田様、卓話楽しみにしております。
小林 正 きのうも北海道で地震がありました。津波や地震、怖いです。募金箱に気持ちを込めて・・・
事務局 寿例会二次会のおつりです。北村さん、ありがとうございました。

本日の合計¥22,438 (累計¥551,730)

◎広報・雑誌委員会

会員 藤原 正範

- ・本日、配布された「ロータリーの友」1月号の雪景色の印刷されている右表紙から18頁の「言いたい、聞きたい」欄に、赤尾恭雄会員の『「ロータリーの親睦」と「親睦活動」』と題する、ロータリーのあり方を考える上で、大変有意義な意見が掲載されています。会員の皆さまは、是非、御一読下さい。

◎ゴルフ同好会

会員 内田 啓

- ・会長の報告にもありましたとおり、第2回3クラブ合同チャリティゴルフ大会が、2月24日、稲城の読売ゴルフクラブで行われます。当クラブの募集人員は、50名です。会員はもとより、知り合いの方をお誘いの上、ご参加下さい。申込書は、席上配布した申込書に必要事項を記載し、FAXで事務局まで送って下さい。なお、プレー費のほかに参加費が1人当たり5000円必要です。これは、同書記載の口座に送金願います。チャリティゴルフの関係上、当クラブで、手伝い5名を募集します。また、金額換算で3000円以上の品物(賞品)の提供をお願いします。これらについても、FAXでお知らせ下さい。クラブ事業の一環として行われますので、御協力のほど願います。

◎卓話『防人が越えた多摩の峠と巨大道路の謎』

古街道研究家 歴史古街道団団長 宮田 太郎様

- ・私は、古街道の探索、研究を仕事としております。古街道とは、古代中世の街道を意味します。古街道は、数千年の歴史がその背景にあります。
- ・多摩は、重要な古街道群の集まっているところです。最も古くは、八ヶ岳で出土する蛇の紋様のついた勝坂

式縄文式土器が、多摩丘陵や相模原台地で多量に発掘されていることなどから八ヶ岳と相模原台地ないし多摩丘陵とを結ぶ縄文時代の古街道が、あったのではないかとされています。



- ・飛鳥、奈良、平安時代には、古代の東海道ともいうべき幹線道路が、国府の置かれていた府中の大國魂神社から、海老名、平塚等を通過して、箱根、足柄峠を経て、京の都(西)に通じていたと思われます。当時、関東周辺から徴用され、西の防備のため九州に送られた防人達は、府中の国府に集められ、古代東海道を通り、都に上りました。この東海道は、多摩市を通過していたと考えられています。私も発掘に携わった古代の東海道の一部である多摩市連光寺の打越山遺跡は、幅12メートルのローマの街道のような巨大な道路です。この遺跡は、多摩中央病院の脇を通過しております。古代東海道のほかに貝取団地の尾根の上を通り、小野路、本町田方向を経て鎌倉に向かう鎌倉古街道、奥州古道と呼ばれる古街道もピューロランド周辺を通過しております。このような古街道が20以上も多摩市に集まっています。よくご存じの「よこやまの道」は、これらの古街道群を横につなぐ尾根道です。古代東海道を、永山駅からまっすぐ南に上がって行った高台に、地元の人が城と呼ぶ丸山城があります。ここや道路に併設して、古代の通信所(飛火)が置かれていた可能性があります。更に、永山の尾根、給食センターの上の高台は、防人が家族らとの別れを惜しんで振り返った「防人見返りの峠」ともいうべき場所ではなかったかと思っています。
- ・従来、誰も注目しなかった道に視点をずえると、文化財の宝庫としての多摩のすばらしさが見えてくるのではないのでしょうか。古街道を歩くと、古代の風景、その時代の人々の息吹、喜び、悲しみを、知識ではなく、体で実感できます。自分は誰か、どこから来たのか、どこへ行くのか、そのルーツを体感するには、古街道のウォーキングがもっともいいのではないのでしょうか。古街道の集まる場所として、是非、多摩を見直してほしいと思います。

◎お礼と点鐘

会長 菊池 敏

(今週の担当 小田 泰機)